



ニュースリリース

株式会社新進、「福神漬の日」を制定

(株)新進では7月29日を福神漬の名称の由来である七福神にちなんで「福神漬の日」として制定し、日本記念日協会に登録いたしました。

福神漬をPRすることにより、カレーライスの名脇役としての食文化の継承や他の食シーンへの拡大、また野菜が不足しがちな現代人に福神漬による野菜摂取の促進等を願い、七福神の7(しち)29(ふく)の語呂合わせでこの日に制定しました。またカレーの最需要期である夏休みに子供たちに福神漬を添えて食べて頂こうとの思いも込められています。

福神漬の名称の由来としては、多種の野菜を使用したことから、その野菜を七福神の神様になぞらえて福神漬と命名したという説が有力です。また、ご飯にこれさえあれば他におかずが要らず、食費が浮いてお金が貯まる、まるで福の神のような美味しいお漬物ということで福神漬となったという説もあります。いずれにせよ福神漬は昔から縁起の良いお漬物として庶民に親しまれ、20世紀初頭の頃、外国航路客船の食堂でカレーライスに添えられて以来、カレーとは絶妙な相性として今日まで愛されてきました。また福神漬はカレーのほかにも、チャーハンやピラフ、オムライス、焼きそばなどとも、抜群の相性です。

(株)新進では1930年(昭和5年)より福神漬を「新進漬」の名称で発売し、同社の看板商品として長年にわたり全国で販売してまいりました。

現在は市販用から業務用まで用途に応じ数多くの種類を揃え、福神漬をカレーの名脇役として、また更に他の食材との組み合わせを常に模索し、研究開発に励んでいます。

(株)新進はこの「福神漬の日」を全国の消費者の皆様にご認知していただきまして、この伝統的食品「福神漬」にさらに愛着を持っていただけるよう願っております。

福神漬の日 ロゴ



記念日登録証

